

仕様書

【 電動ドリルシステム 】

1. 調達物品及び構成内訳

電動ドリルシステム

(内訳)

| 品名 | 数量 |
|-----------------------|----|
| (1)フットスイッチ | 1 |
| (2)モーターケーブル | 1 |
| (3)モーターハンドピース | 1 |
| (4)ロースピードモーター | 1 |
| (5)レシプロケーティングソーハンドピース | 1 |
| (6)アクセサリ | 1 |

その他付属品、配送、搬入、組立、据付、接続、調整、説明及びこれらに係る工事・作業を含む。

2. 調達物品の機能及び性能に関する要件

(2-1. 本調達物品にかかる性能・機能に関し、以下の条件を満たすこと。)

2-1-1. 各ハンドピース内にモーターが内蔵されていること。

理由: 口腔外科では片手ドリル操作となり、モーターが軽量・コンパクトである事は必須条件であり、モーターの位置が手中に納まるバランスが術者の疲労を低減する。

2-1-2. 内臓モーターの出力は 140W 以上であること。

理由: 特に口腔内作業は高出力であることでモーター部からの発熱を抑制し、スムーズな切削が手術時間の短縮に繋がる。

2-1-3. モーターは断熱装備がなされていること。

理由: 長時間のドリリングでも術者に熱を伝えないことで集中力を維持させ、冷却のために手術を中断する必要が無い。

2-1-4. 各ハンドピースに安全装置が付いており、不意の始動を防止できること。

理由: フットスイッチを不意に踏むことでドリルが始動し、事故発生のリスクがある。これを手元で安全装置を作動させ事故を防止する。

2-1-5. ウォッシャーディスインフェクターでの洗浄が可能であり、且つモーター内部の洗浄方法が確立され、バリデーションが取れていること。

理由: ハイリスク手術に対応できる再利用の方法が確立されていることで、二次感染の防止ができる。

2-1-6. バーロックはワンアクションであること。

理由: バー交換がスピーディーで手術時間の短縮につながる。

2-1-7. イリゲーションが狭深部での手術に対応できる流量調整ができること。

理由: 口腔内手術のような狭深部で、微細に流量を調整できるポンプは手術の効率を上げる。

2-1-8. ボーンソーはヘッドサイズがコンパクトであること。

理由: 狭深部でも視野の妨げにならず、緻密な骨切りが出来ることで再建の仕上がりに優れる。

